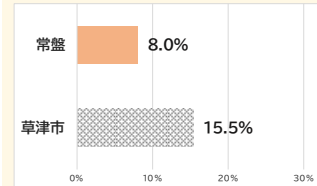


1.人口構成(R5.4.30) ※市と比較して割合が高い項目に着色

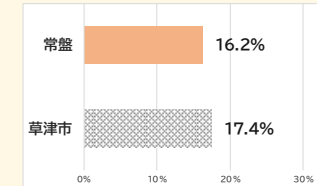
年齢区分	0~14歳		15~64歳		65歳以上		計(人数)
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
志津	2,502	17.8%	9,113	64.8%	2,453	17.4%	14,068
志津南	1,393	20.8%	3,830	57.2%	1,471	22.0%	6,694
草津	1,547	13.3%	7,372	63.3%	2,733	23.5%	11,652
大路	1,568	13.1%	8,101	67.7%	2,294	19.2%	11,963
矢倉	1,213	12.5%	6,191	63.7%	2,318	23.8%	9,722
渋川	1,318	13.8%	6,484	67.8%	1,765	18.4%	9,567
老上西	1,498	17.3%	5,345	61.7%	1,823	21.0%	8,666
老上	2,265	19.1%	7,547	63.7%	2,041	17.2%	11,853
玉川	1,354	11.0%	8,647	70.1%	2,335	18.9%	12,336
南笠東	766	9.8%	5,274	67.6%	1,760	22.6%	7,800
山田	927	11.9%	4,474	57.3%	2,407	30.8%	7,808
笠縫	1,598	14.3%	6,220	55.6%	3,373	30.1%	11,191
笠縫東	1,594	14.8%	6,415	59.5%	2,781	25.8%	10,790
常盤	648	13.3%	2,668	54.6%	1,567	32.1%	4,883
草津市	20,191	14.5%	87,681	63.1%	31,121	22.4%	138,993

4.高齢者の状況 (※③は、40~64歳の第2号被保険者も含む)

①単身高齢者世帯の割合(R5.4)



②介護認定がある高齢者の割合(R4.7)



③介護が必要となった原因で最も多い疾患(R1~R2新規申請者)

【要支援認定となった人】
高血圧症

【要介護認定となった人】
アルツハイマー型認知症
消化器系がん



④主観的健康観

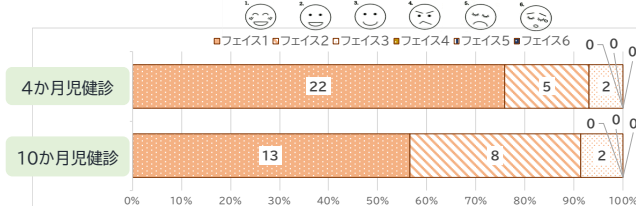
⑤主観的幸福感

健康状態が「とてもよい」「まあよい」と回答した人の割合
常盤: 78.3%
草津市: 80.2%

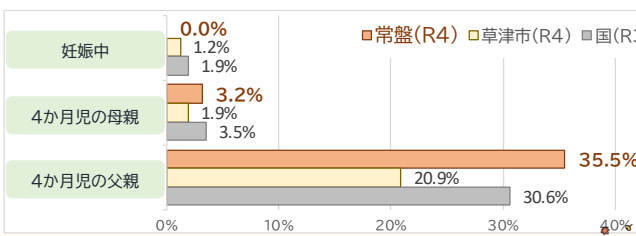
どの程度幸せかの平均(とても不幸 0点 ~ とても幸せ 10点)
常盤: 6.9点
草津市: 7.0点

2.妊娠・出産・子育て

① 育児の気持ち(フェイススケール)の変化(R4年度)



② 喫煙状況(4か月健診での問診)



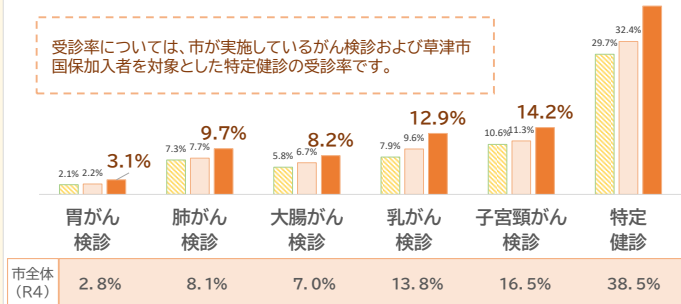
5.地域資源(地区組織活動・社会資源等)

子育てサークル・拠点施設	3か所
地域サロン	14か所
医療機関	医科: 1か所・歯科: 1か所
薬局	2か所
スーパー	1か所
コンビニ	1か所
ドラッグストア	1か所
町内会	16
健康推進員	10人

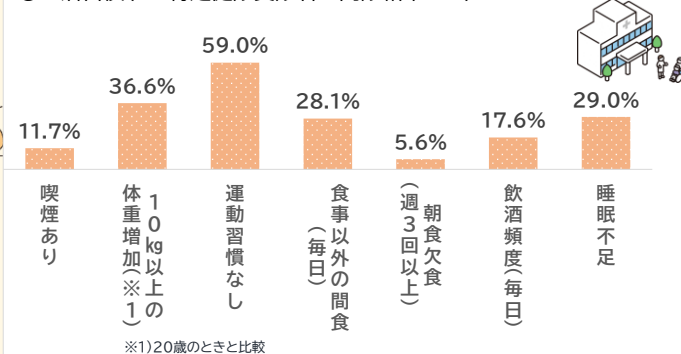


3.からだの健康・生活習慣

①市が実施しているけん診の受診率推移 (R2~4年度)



②生活習慣(R4特定健診受診者の問診結果より)



6.地域の声

「血圧高いし、減塩せんとあかんなあ」「介護は家族がしないとなあ」

「自然が豊かで子育てするにはいいところだと思う」

「年とってご主人が運転できなくなったら、奥さんが免許取りに行って運転してはる家もある。常盤は車がないと買い物やら病院行くのに不便やしなあ」

「昼間にこんなとこ(サロン等)に来てたら暇やと思われへんか心配」

<地域の目指す姿(目標)> 常盤学区の住民が、健康寿命を延ばすために生活習慣を見直し、自分に合った健康づくりに取り組むことができる

<地域の特性と健康課題>

- 市内で最も人口は少なく高齢化率が最も高い。三世帯同居の割合が高く、地域同士のつながりもある学区です。
- 市街地から遠く、車がないと買い物や受診などが不便。
- 介護保険申請の原因疾患として、要支援認定となった人では、高血圧の人が多い。
- 学区内に医療機関が少なく、けん診が受診がしづらいこともあり、受診率が低い。



<健康課題の解決に向けた取組方針・活動状況>

- 健康に関する意識を高め、生活習慣を見直してもらう機会とするため郵便局やJA等で健康測定会や塩分摂取についてのアンケートを実施しています。
- けん診の受診機会を増やすために関係機関に働きかけてまちづくりセンターで特定健診およびがん検診等が受診できるようになりました。